



ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2217回例会 令和 4年 10月 21日(金)

【卓話 米山記念奨学生 オダヒョンさん】

2022-11-11発行

2022~2023年度



国際ロータリー会長ジェニファー・B・ジョンズ
『イマジン ロータリー』

第2570地区ガバナー 村田貴紀
『地域と世界でつなぐ力を磨き奉仕を实践しよう!』

【会 長】島田敏郎

【副会長】斎藤英雄

【幹 事】桑原福治

【SAA】横田昌則

【点 鐘】 会長 島田敏郎会員

【斉 唱】 ロータリーソング「奉仕の理想」

【ゲスト】 米山記念奨学生 オダヒョンさん

【ビジター】 米山記念奨学統括委員会

推進委員会委員 一柳達朗様

(入間RC)

【会長の時間】 会長 島田敏郎会員

みなさんこんにちは

10月も後半に入り、だんだんと景色も秋らしくなってきました。いよいよ今年もあと3ヶ月を切りました。今年の冬は例年よりも厳しい寒さになるそうです。引き続き体調管理に気をつけて乗り切っていきたいと思っています。

さて、先日は戦略計画委員会クラブフォーラムへの積極的なご参加、ありがとうございました。皆様にご検討いただいた会員増強は、富士見クラブはもちろん、ロータリークラブ全体が抱える優先課題となっています。そこで今日は、会員増強の障壁となっている事柄について、田中久夫氏の著書「ロータリークラブに入ろう!」を参考にお話したいと思います。

著書の中では、会員増強の障壁について4つの事柄が挙げられていましたが、今日はそのうちの1つを紹介します。それは、「新会員へのフォローが不足していること、ロータリーへの理解浸透

(教育)について前向きに取り組んでいないこと」です。先日の戦略計画委員会のクラブフォーラムでは、青年層の入会促進が挙げられていました。若い方々がクラブに入会すれば、近い将来その周辺の友人たちをロータリーへ連れてきてくれる可能性があり、クラブの活力をより上げることにもつながっていきます。入会した若者に長くクラブに居続けてもらうためには、それが有意義だと思える環境を作ることが大切です。そしてそれには、彼らの紹介者やシニア会員、役員たちのバックアップが必要となります。

まずは彼らに対し、お客さまのようなおもてなしをするのではなく、彼らがロータリーを正しく知り、好きになり、楽しむことができるようになる教育を提供する事が大切です。田中氏の所属していた2840地区では、地区を上げて新会員向けのセミナーを開催したそうです。各クラブから新会員を一同に集めてセミナーを行うことで、全員が同時に同水準のロータリー知識を獲得できるだけでなく、新会員たちの中に、クラブを超えた親近感や仲間意識が共有されることにも繋がります。例えばクラブでは同年代の仲間がいない新会員であっても、地区規模のセミナーによってその寂しさを解消することができるのです。

このように、会員増強を進めていくためには、新会員が入会した先まで見据えた計画を練っておく必要があります。特に青年層のクラブへの定着は、今後のクラブ運営を大きく左右します。富士見クラブにおいても、ただ人数を増やすだけではなく、新しく会員となった方にロータリーを好きになってもらい、その人が仲間を誘いたいと思えるようなクラブにしていかなければいけません。今皆さんと会員増強の仕組みづくりを考えて頂いております。

年末までには候補者のリストアップまで行いたいと思います。そして今年度内には数名の会員が入会していただけるように活動をしてゆきたいと思っておりますので皆様のご協力をお願い致します。

本日は米山記念奨学生オダヒョンさんより卓話を頂戴しますが、今年度も米山奨学金の特別寄付金を5名の方をお願いいたしました。

秋元会員、斎藤重治会員、桑原幹事、日鼻会員、と私を入れて5名の方にご協力をいただきました。ありがとうございました。ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリー独自の他地区合同活動で、日本に学びに来た外国人留学生との心のつながりを世界平和の礎としております。今後も皆様のご支援を宜しくお願い致します。では本日もどうぞよろしくお願ひいたします。

【幹事報告】幹事 桑原福治会員

1) 例会変更とプログラムの件

1. 新座RC

11月 3日 (木) ⇒

例会取消 祝日による

11月10日 (木) ⇒

通常例会「会員卓話」

11月17日 (木) ⇒移動例会「会員親睦会」19時

場所：ベルセゾン

11月24日 (木) ⇒例会取消 定款による

12月 1日 (木) ⇒通常例会「クラブ年次総会」

12月 8日 (木) ⇒例会取消 定款による

12月15日 (木) ⇒移動例会「クリスマス例会」

場所：ベルセゾン

12月22日 (木) ⇒移動例会「平林寺参拝」

12月29日 (木) ⇒例会取消 定款による

※新型コロナウイルス感染防止策を

取り変更する場合がございます

2. 当クラブ

11月 4日(金) 定款による例会取止め

11日(金) 卓話 「富士見子ども未来応援センターの活動について」

益子 所長 点鐘12:30 例会場
第9回理事会

18日(金) 卓話 R財団奨学生

22日(火) 親睦事業 夫人同伴バス旅行
とうふ屋うかい&高尾山薬王院

25日(金) 定款による例会取止め

12月 2日(金) クラブ年次総会 会長

点鐘12:30 例会場

9日(金) 会員増強リストアップ

会員増強委員会 点鐘12:30

第10回理事会



12月16日(金) 忘年会 夜間移動例会
親睦委員会 点鐘18時 ひで蔵

23日(金) 定款による例会取止め

30日(金) 定款による例会取止め

2). 次の書類を回覧します

1. 2021~22年度地区会計報告書について

訂正及びお詫び

2. ポリオデーに関する販促品の配布

3. メジャードナー顕彰午餐会のご案内

11月20日(日) 9:30登録

神戸ポートピアホテル

4. ロータリー財団地区補助金プログラム

承認書 補助金1000円

5. ハイライトよねやま271号

2021年度決算報告、事業報告書

豆辞典全会員に配布

6. 市民ゴルフ大会のお礼

7. 東入間青年会議所40周年ご臨席のお礼

8. 富士見市国際友好協会より

セルビア共和国シャバツ市代表団の

歓迎セレモニーの開催のご案内

10月21日 午後2時30分~

キラリ☆ふじみマルチホール

9. 子どもの夢をつなぐ通信

10. 志木RC50周年記念誌

3) 第8回理事会議事録、掲示と全会員に配布

【贈呈】 会長 島田敏郎会員

松本仙太郎会員に長年の功労として地区より表彰状が送られました。



オダヒョンさんに10月分の助成金を差し上げます。



【委員長報告】

- クラブ奉仕委員会 兼務 友好クラブ委員会
副委員長 羽石 隆会員



先日10月7日に南砺ロータリークラブの事務局にメッセージ作成して当事務局からメールで送っていただいた所、昨日10月20日（木）南砺クラブより事務局あてに返事のメールが届きました。

内容は

11月の11日の例会に当クラブの例会に会長 古瀬様、友好クラブ委員長 片山様、副委員長の荒井様、55周年実行委員長 高野様、4名で訪問したいとの事です。

もしかしたら、日程の変更があるかもしれませんが、とりあえず、その日程で訪問したいのでよろしくお願ひいたします。との事。

本日の例会で会長幹事、および理事会等でご承認して頂ければ、今後、南砺と連絡を取り合って前向きに進めていきたいと思ひます。

よろしくお願ひいたします

- 親睦委員会 委員長 星野信吾会員



11月22日日帰りバス旅行の件で変更をお知らせ致します。

- ①会費が会員会費 2万円から15,000円に変更 夫人会費 1万円から5,000円に変更
- ②口座番号(普)4510245 変更
- ③振込先銀行・支店 埼玉りそな銀行鶴瀬支店
- ④振込口座名義 富士見ロータリークラブ親睦委員会に変更

又、10月28日の夜間移動例会の時に11月22日に出席される会員の方はワクチン3回目接種、運転転免許書などのコピーが必要ですのでご提出をお願い致します。

【出席報告】委員長 吉原孝好会員

10月21日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	24名	10名	
出席数	22名	4名	89.7%

【ニコニコBOX】委員長 吉原孝好会員

一柳達朗様

入間RCから参りました、一柳です。本日はオダヒョンさんの卓話同行です。宜しくお願い致します。



奥田功次会員（米山カウンセラー）

米山推進委員会委員 一柳達朗様、ようこそいらっしゃいました。

親睦委員会より

東松山むさしRCとのゴルフコンペ、ご苦労様でした。東松山むさしRCとのゴルフコンペの残金です。（¥3,697）

島田敏郎会長、桑原福治幹事、山城 盛会員

深谷雅良会員、横田昌則、吉原孝好会員

涌井英樹会員

オダヒョンさん、卓話、宜しくお願い致します

西崎哲章会員

結婚祝をありがとうございます。

西崎哲章会員

前回、欠席いたしました。

野崎秀一会員、深谷雅良会員

早退いたします。 本日の合計¥18,697

【ご挨拶】



地区の米山推進委員会委員、一柳です。

入間RCに所属しております。

昨年、10月8日、グオンミンギョンさんの卓話に同行して富士見RCさんには2回目の訪問になります。本日はオダヒョンさんの同行です。

宜しくお願い致します。

【卓話】

米山記念奨学生 オダヒョンさん



私が、はじめて日本語を勉強したところは、ある病院の小さな簡易ベッドです。病院で入院した理由は、母に私の肝臓の一部を提供するためでした。

病院内の風景は、私が今まで生きてきた風景とは異なりました。

自宅に看病してくれる人がいなくて、入院している高齢の患者さん、患者の介護のために、病院で生活している保護者など、誰かの助けを必要とする人々が病院で過ごしていた。

その人々をみて、誰かの役に立つ人になりたいと思いました。

日本語を学ぶことは、私にとっておもしろかったです。その理由は、韓国語と日本語は、語順が同じで、発音も似っていたからです。

日本に来て最初は、日本語学校を通いながら、介護福祉専門学校の進学を準備しました。

その後、高田馬場にある介護福祉専門学校に入学し、入浴介助方法や嚥下食作り方法などについて勉強をしました。いろんな人々の陰で、無事に介護福祉士資格を取ることができました。

また、デイサービスでのアルバイト経験も、忘れられない良い経験でした。私は、そこでの学んだことを活かして、社会福祉士資格とケアマネジャーの資格も取りたいと思いました。とくに、社会福祉資格を取るためには、日本にある福祉大学の卒業証明書が必要でした。

それで、私は立教大学院へ進学しました。学校生活での楽しみは、クリスマスにイルミネーションをみることに、研究室前の池に住んでいる亀ちゃんと、1年ごとに来るカモを会うことです。

現在、私は、助け合いボランティアも行っていきます。地域住民の困り事を自分のできる範囲で助ける活動です。

私がしている活動内容は、掃除とゴミ出し、草むしりです。活動は楽しい時もあれば、辛いときもあります。

とくに、虫に刺されたときは、本当にかゆくて、つらかったです。しかし、利用者さまから、「いつもありがとう」と言われると、もっと頑張らなきゃと思うようになります。

米山記念奨学生になってから、私の生活は、豊かになりました。

まず、自転車が買えるようになり、時間を節約できるようになりました。また、家にWi-Fiを設置し、オンライン授業を受けることができるようになりました。

最後に私の夢について説明して終わりたいと思います。

私は、夢というのは、動詞と名詞が内包されているものだと思います。

そこで、私の夢は、ただ社会福祉士になることではなく、「高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるように役に立つ社会福祉士になること」です。

左の写真は、私が尊重している今川先生です。今川先生は、聴覚障害者で、現在内科で勤めているお医者です。社会福祉士は相談職で、外国人にとって難しい職業かもしれないです。

しかし、今川先生のように、私も諦めずに、一步一步進んでいきたいです。

以上です。ご清聴ありがとうございました。

【お礼】会長 島田敏郎会員

本日の卓話、ありがとうございました。

【点鐘】会長 島田敏郎会員

例会日	毎週金曜日
時間	12:30~13:30
事務所	〒354-0022 富士見市山室2-10-10 島田ビル201号
電話	049-251-6596 FAX049-252-3848
例会場	島田ビル1F
Eメール	fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会 週報担当:涌井英樹
委員長:涌井英樹 副委員長:西崎哲章
委員:羽石 隆 浅見隆広